

## 平成13年度当初予算 基本事務事業目的評価表

**【基本事務事業名】** ( -2-1 ) 生涯学習総合推進事業  
**【評価年月日】** 平成12年10月24日  
**【主担当部課名】** 教育委員会事務局生涯学習課  
**【記入課名・課長名・電話】** 生涯学習課長 中嶋 功 TEL 2980

---

### 1 総合計画の政策体系上の位置づけ

**政策** : ( - 2 ) 人づくりの推進  
**施策** : ( 1 ) 生涯学習の推進  
**総合計画の目標項目** : 住民一人あたりの生涯学習にかける時間  
**波及効果・副次的効果を及ぼすと考えられる施策** :

---

### 2 基本事務事業を巡る環境変化(過去、現状、将来)

自由時間の増大、高齢化、情報化の進展の中で、いつでも誰でもどこでも自発的に学習する生涯学習に対する理解及び取組みが徐々に進みつつある。自己実現を求める県民の欲求や急激な社会の変化に対応するため必要とされる知識・技術の取得のために、生涯にわたって学習するニーズは一層高まってくると考えられる。

---

### 3 基本事務事業の目的と成果

#### 3-(1) 対象と意図(何をどういう状態にしたいのか)

生涯学習実践者及び関心を持つ人が学習できる場を提供するとともに、生涯学習に関する情報提供を行い、いつでもどこでも生涯学習に取り組みやすい環境を整備する。

---

#### 3-(2) 成果指標名・成果指標式(総合計画の目標項目には\*を付す)

$$\frac{\text{県の人口}100\text{人あたり生涯学習情報システムへのアクセス数}}{\text{生涯学習情報システムへのアクセス数}} = \frac{\text{生涯学習情報システムへのアクセス数}}{\text{県人口}} \times 100$$

#### 変更した場合の成果指標名・成果指標式

---

#### 3-(3) 設定した成果指標に関する説明(指標動向に影響する要因、指標の有用性、設定の理由など)

生涯学習が推進されることにより、県民からの学習相談や情報提供が活発化されることが想定されることから、三重県生涯学習センターに設置された生涯学習情報システムへのアクセス数を計算することにより、生涯学習の振興されるインディケータとして同システムの利用度を用いる。

---

#### 3-(4) 結果(施策における2010年度の目標)

住民一人ひとりが自己実現を目指して学習を継続し、生きがいのある生活をおくれ、学びたい人がだれでも、いつでも、興味や必要に応じて学ぶことのできる生涯学習社会が実現している。

---

### 4 基本事務事業の評価

#### 4-(1) 前年度(H11年度)における基本事務事業の結果評価

##### 前年度に行った内容と成果

- ・生涯学習審議会や三重県生涯学習フェスティバル(プレ全国生涯学習フェスティバル)の開催の中で、学習者等の参画を積極的に進めた結果、県民からの盛り上がりが見られた。
- ・市町村における社会教育活動に対する支援を通じて、生涯学習の基本である市町村における生涯学習の推進が見られた。

**前年度に残った課題**

- ・生涯学習関連施策により広範な学習者（県民）の参画するための生涯学習ネットワークの構築。
- ・生涯学習審議会の答申を生かし、県としての生涯学習の総合計画を作成。

**4-(2)本年度(H12年度)における基本事務事業の見込み評価**

**本年度行っている内容と本年度終了時に見込まれる成果**

- ・全国生涯学習フェスティバル開催において、学習者等の積極的な参画があり、生涯学習への関心が高まり、これらを活用した民間行政の協働による生涯学習ネットワークの構築が進む。
- ・生涯学習審議会答申を生かし、県としての生涯学習の総合計画である三重生涯学習基本計画（仮称）の策定により行政と民間役割分担や県庁内の連携が進む。
- ・市町村における社会教育が推進され、生涯学習の取り組みが広く行われる。

**本年度残ると思われる課題**

- ・三重生涯学習ネットワーク（仮称）の運営と拡大
- ・生涯学習への取り組みが遅れている市町村への支援

**5 基本事務事業の改革方向**

- ・11月に開催される第12回全国生涯学習フェスティバルにおける学習者、民間団体、行政のネットワーク活用による生涯学習関連施策の総合的な実施と県民との協働を積極的に進める。

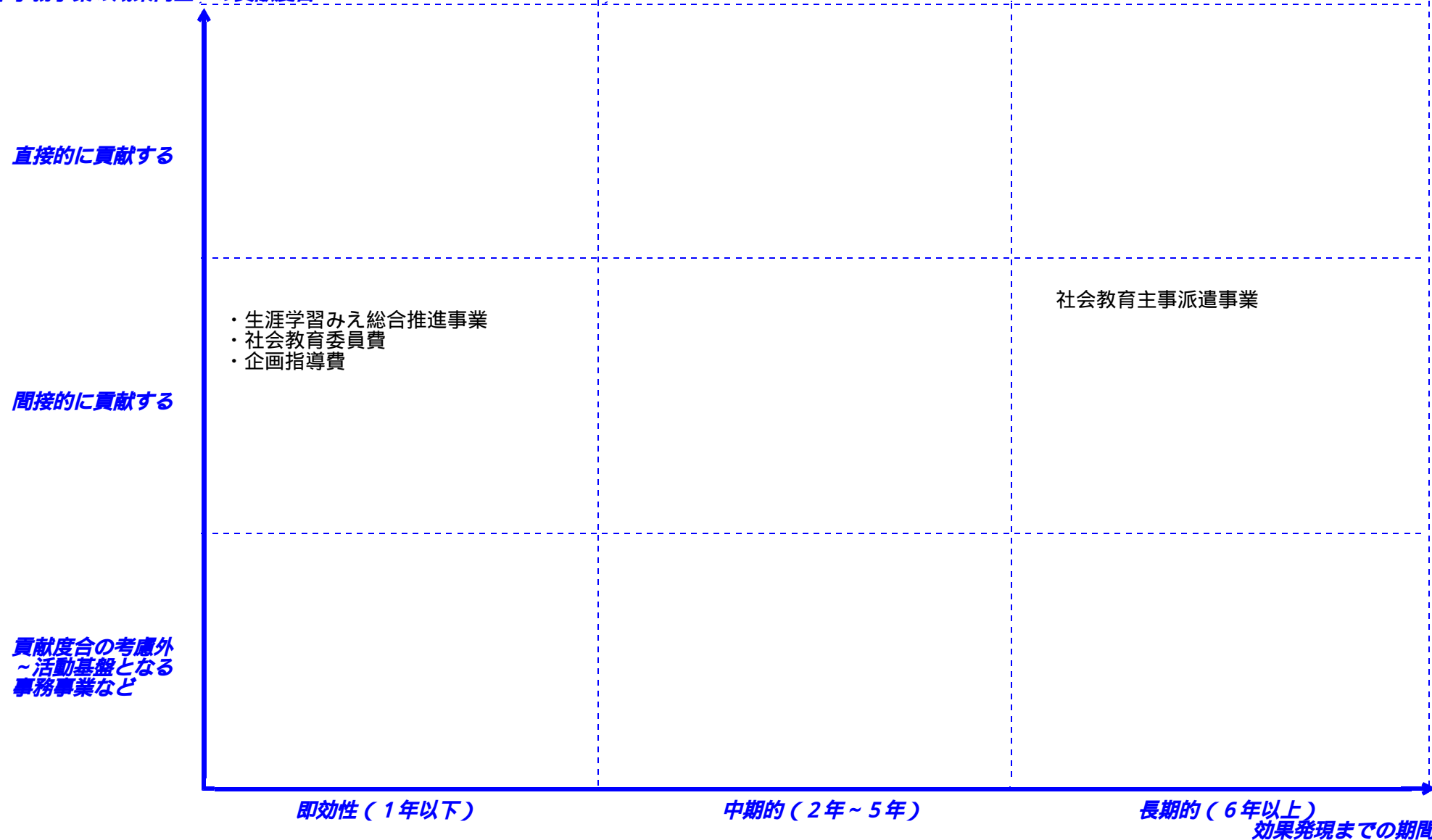
**6 成果指標値及びコスト等の推移**

	成果指標値		総合計画 目標数値	予算額等(千円)		必要概算 コスト(千円)
	目標	実績		所要時間(時間)		
前々年度 (H10年度)	1.6	1.8	9.5	42,763 15,130	106,007	
前年度 (H11年度)	7.6	7.6	9.5	39,178 25,492	144,970	
本年度 (H12年度)	8.0		10.5	34,777 7,971	68,176	
本年度補正後 (H12年度)				+(or ) +(or )	+(or )	
翌年度 (H13年度)	8.4	_____	15.0	_____	_____	
計画目標年次 (H13年度)	8.8	_____	15.0	_____	_____	

7 翌年度(H 13年度)の基本事務事業における事務事業戦略プランシート(PPM: Project Portfolio Matrix)

必要概算コスト： 5億円以上    ~ 1億円    ~ 5千万    ~ 1千万    ・ 1千万未満    \* 休止・廃止

基本事務事業の成果向上への貢献度合



各事務事業名の右に付した矢印は、それぞれの事務事業に対する力の入れ具合である「注力」の変化の方向を表している。

